

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	スポーツ実習2	
科目基礎情報							
開設学科	応用生物学科		コース名			開設期	通年
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	30時間
単位数	1単位		授業形態	実習			
教科書/教材	オリエンテーション時に配布する「スキー・スノーボード実習要項」を熟読のこと。						
担当教員情報							
担当教員	未定（SAJ指導員、JSBA公認インストラクターなど）			実務経験の有無・職種			
学習目的							
スポーツを通じ肉体的にも、精神的にも、社会的にも健康であるという事を念頭にスポーツウェルネスについて実感し、実際に実技を通して生涯スポーツとしての入り口とする事を目的とする。また、集団行動であるこの実習では社会性についても言及し、大人として相応しい行動がとれるようになる事も目的の1つとする。							
到達目標							
レベルに合わせた指導を通じて、正しいスキー・スノーボード技術を学び、安全で楽しいスキー・スノーボードが体得できるよう学習する。							
教育方法等							
授業概要	①正しいスキー・スノーボード技術を学ぶ。 ②「安全で楽しいスキー・スノーボード」ができるよう、ルール・マナーを身につける。 ③スキー・スノーボードの楽しさ・喜びを知り、生涯スポーツとして行えるようにする。						
	授業は、オリエンテーション時における講義、および、スキー・スノーボード実習中の実技で構成されている。 実技指導は、実施スノーパークのスキー・スノーボード学校インストラクターが中心となり行うので、専門的で高度な技術修得が期待できる。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	20%	事前に課題を設定し、その習熟度を期間中に達成できたかをもって評価する				
	小テスト	0%	成果発表をもって確認するため実施しない				
	レポート	0%	成果発表をもって確認するため実施しない				
	成果発表 （口頭・実技）	50%	授業時間内に行われる学習内容発表、内容について評価する				
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～4回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	集団行動と安全管理			他者へ迷惑をかけずに集団で行動する事ができ、安全管理についても配慮することができる			
2回	スキー・スノーボード実技 ①			インストラクターによる用具の安全で正しい使い方と各レベルの技術を学び、理解する			
3回	スキー・スノーボード実技 ②			各自の健康を意識し、安全に配慮した正しい実技を行うことができる			
4回	スキー・スノーボード実技 ③			3回目続き、自分の健康を意識し、安全に配慮して実技を行うことができる			
5回							
6回							
7回							
8回							
9回							
10回							
11回							
12回							
13回							
14回							
15回							